

株式会社山翠舎

古民家・古木サーキュラーエコノミーが作り上げる「循環型社会」

達成につながるゴール



【取組の概要】

- ・古民家や空き家解体時の古材を古木として活用し、新材の使用を極力削減することで環境価値を創出。
- ・古民家・古木を再活用すると共に、空き家・空きテナントで飲食店やシェアオフィスの設計・施工を行うことで、空き家ゼロという社会価値を創出。
- ・古民家・古木により設計・施工店舗の空間的な付加価値を高め、店舗存続率を高めることで経済価値を創出。
- ・自社で設計・施工した店舗などは無駄な取り壊しをせず、次のオーナーに引き渡す仕組みも構築。

【取組の特徴】

- ・地域の事業者や首都圏からの移住者、自治体、学生、地元金融機関など様々なステークホルダーと連携し、活動が展開されている。
- ・循環型地域社会の仕組み構築の参考になるとともに、交流スペースの活用で地域のコミュニケーションにつなげるなど多くの人々が恩恵を受ける活動となっている。

【関連リンク】

<https://www.sansui-sha.co.jp/>



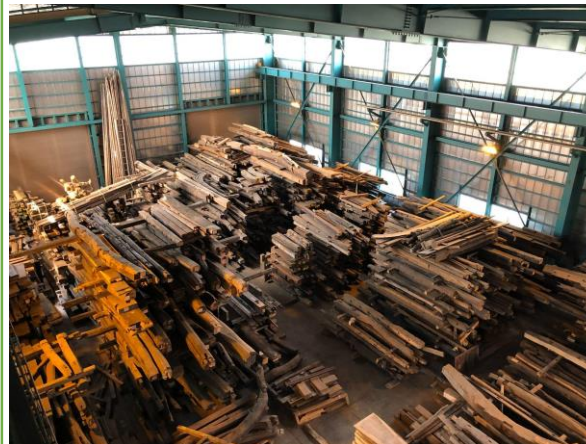
【彩本堂（小諸市）】

長野県小諸市にあり、サイフォンコーヒーを楽しめる。同市の民間組織「おしゃれ田舎プロジェクト」とのパートナーシップによって誕生。空き家の1Fを改装し、内装には古民家などから取り出した柱や土蔵が組み込まれている。



【古木の保管】

古民家などから取り出した梁や柱など、約5,000本の古材・古木が保管されている長野県大町市の倉庫兼工場。国内でも屈指の規模をほこり、見学に訪れた方はその圧倒的なスケールに驚かれる。古木にトレーサビリティの機能を付加する新たな取組も進めている。



【SDGs交流スペース】

本社2FにあるSDGs交流スペース。古木の魅力を肌で感じていただけるよう、空間づくりに工夫を凝らしている。このスペースに参加した事業者や市民同士で様々なパートナーシップが生まれ、新たな事業や取り組みにつなげている。



【FEAT.space】

2022年4月にオープン予定。ぱていお大門隣にあるビルの2Fに位置し、1Fには同じく地元事業者のwindsがカフェを開業する。約50坪の壮大なスペースをシェアオフィスで活用し、イノベーションの発進基地として様々な人が交流するコミュニケーションの場を目指す。

